

パピーウォーカー（子犬飼育ボランティア）のご案内

平素より盲導犬育成事業にご理解いただき誠にありがとうございます。

当協会では、1頭のパピー（子犬）の誕生からたくさんのボランティアやスタッフが関わっており、1頭1頭が大切な存在として、生涯を通して幸せに暮らしてほしいと考えています。ご家族皆様で再度ご検討いただき、登録申込書をご記入の上、郵送にてご提出をお願い申し上げます。

●●● パピーウォーカーとは ●●●

盲導犬候補のパピーを生後2か月齢から1歳前後までの約10か月間、家族の一員として迎え、人と一緒に安心して暮らすための関係づくりと家庭でのルールを教えていただくボランティアです（協会と飼育委託契約を結びます）。

生まれてからの1年間にたくさんの経験や出会いをすることにより、豊かな感受性を培うことができます。そのためパピーにできるだけ多くのことを経験させていただきようお願ひしています。毎日のお散歩で体験する車や電車の音、雨や雪、人混み、いろいろな場所へのおでかけ等、これから人とともに暮らしていくパピーが経験する多様な刺激を受け入れるための練習となります。パピーは家族と共に様々な経験や出会いをする中で、社会や家庭の中で暮らすためのルールを学んでいきます。その過程で、人間に対する親しみと信頼感が築かれ、将来目の見えない・見えにくい方との生活がスムーズに送れるようになるのです。

パピーたちが、人間社会の中での良きパートナーとなれるように、スタッフの指導のもと基本的なしつけなどパピーに様々なことを教えていただきます。

●●● ウィークエンドパピーウォーカーとは ●●●

※島根あさひ訓練センターでのみ募集

原則として、金曜日夕方ごろから翌週月曜日午前中までの週末の間、パピーを預かっていただくボランティアです（週末以外にもパピーの飼育をお願いする場合があります）。基本条件はパピーウォーカーと同様です。

島根あさひ訓練センターに隣接する島根あさひ社会復帰促進センターでは、訓練生（受刑者）がパピーを育てる「島根あさひ盲導犬パピープロジェクト（受刑者に対する日本初の動物を介在した教育プログラム）」を行っています。このプロジェクトは、盲導犬の育成頭数の増加につながると同時に、訓練生が「役に立つ喜び」「信頼される喜び」「達成する喜び」を感じることで、訓練生の社会復帰の促進が期待されています。

月曜日から金曜日までは訓練生がパピーを育てますが、パピーがより多くの経験と社会性を養うことを目的として、週末は地域のボランティアにご協力をお願いしています。人間社会でパピーが経験をする様々なことは、盲導犬になるための大切な基礎になります。社会復帰促進センターの中では経験できないことを、週末の間に体験させる必要があります。ウィークエンドパピーウォーカーと訓練生が直接コンタクトを取ることはありませんが、1冊の「パピー手帳」にパピーの飼育状況を記録して、訓練生と協力して1頭のパピーを育てていただくこととなります。

【パピーってどんな犬？】

当協会では主にラブラドル・レトリバー、ゴールデン・レトリバーを盲導犬候補として訓練しています。順応性が高く人との関わりを楽しめる性格、社会に受け入れられやすい優しい顔立ち、盲導犬歩行に適した体格等が特徴で、盲導犬として活躍します。

協会では繁殖から計画的に行っていますが、将来盲導犬になる為に生まれてきたパピーだからといって特別優れている訳ではありません。人と一緒に暮らしていく為のマナーを身につけられるよう、パピーウォーカーが根気強く教えていく必要があります。

●●● パピーウォーカーの基本条件 ●●●

1. 訓練センター近郊にお住まいで、移動手段として車をお持ちであること。

訓練センターでの行事にご参加いただく際や、動物病院に通う際に車で移動する必要があります。

また盲導犬になったら車に乗ることも多いので、車に乗る練習にもなります。

※盲導犬パピーであっても公共の施設や乗り物を利用することはできません。

※訓練センターによって、申込可能な居住地を限定させていただいております（HP 参照）。

2. 月1回、各訓練センターで開催されるレクチャーに参加できること。

健康管理の仕方、遊びや散歩を通じたパピーとのコミュニケーションのとり方、家庭内でのマナーの教え方等、パピーの育成に必要なことをきめ細かくレクチャーいたします。できるだけご家族皆様までご参加ください。また、パピーの状況を確認するための家庭訪問をさせていただく場合があります。

3. 室内飼育ができること。

盲導犬は、目が見えない・見えにくい方と行動を共にします。必然的に室内で生活することが多くなるため、人とともに生活するマナー（指示があった時に排泄すること、室内で落ち着いて過ごすこと等）を教える必要があります。

通常は人が日中多くの時間を過ごす場所、例えばリビング等を、パピーが生活するスペースとしています。リビングにケージ [縦 62 cm×横 93 cm×高さ 70 cm] を設置し、トイレスペース [85 cm四方] とパピーの運動用スペース（家具がないエリアが望ましいです）を確保していただきます（玄関等は不可）。

4. パピーの世話・育成を中心に生活ができること。

人とともに生活するマナーやコミュニケーションのとり方をパピーが身につけられるように、パピーの飼育に専念できることが必須になります。そのため留守にする時間が多いご家庭にはパピーの飼育をお願いすることができません。

なお、パピーは生活リズムがまだできていません。在宅勤務等で仕事をされている場合、パピーの生活リズムなどの状況によって勤務時間の調整（減らす、時間帯を変える等）ができない方はお断りする場合がございます。

5. パピーの育成に、家族全員で参加できること。

パピーが正しいマナーを身につけるためには、家族全員の理解と協力、終始一貫した接し方が必要です。小学校低学年以下のお子さんや、ご高齢の方がいるご家庭は、体力・精神的な負担面、安全面から

パピーウォーカーとしての活動をお断りさせていただく場合があります（犬にとびつかれる・引っ張られることによる事故等のリスクが高くなります）。

申込み時点で、パピーの主たる飼育者の年齢は 65 歳以下とさせていただきます。また、飼育に関わるとご家族で、単独でパピーと接する 66 歳以上の方がいらっしゃる場合は申込み前にご相談ください。なお、70 歳以上の方が単独でパピーの飼育に関わることはお断りしておりますので、ご了承ください。また、単身でお住まいの方は不可とさせていただきます。

6. 現在、犬を飼育していないこと

すでに犬の飼育をしているご家庭にはパピーの飼育をお願い出来ません。パピーの飼育に十分なゆとりと時間を作っていただくこと、パピーの社会化に適切な環境を整えていただくことを目的にしているためです。

※猫等を飼育されている場合、パピーとの相性が合わなければ住み分け（別の部屋で飼育）が必要となる可能性があります。

7. 集合住宅にお住まいの方は管理側の承諾が得られていること。

集合住宅の規定で犬の飼育が認められている場合でも、大型犬（体重 20～30kg）の飼育は不可な場合もございます。住宅管理側の許可・承諾が無い場合は飼育をお願いする事はできませんので予めご確認ください。

- パピーウォーキング中のフードや消耗品、日常の診察治療費（ワクチンや狂犬病注射等は除く）はパピーウォーカー負担となります。そのため、月々5,000 円程度のご負担があることもご了承ください。
- ウィークエンドパピーウォーカーはパピーの送迎をお願いします。

●●● パピーウォーカー登録方法およびパピー委託までの流れ ●●●

1. 登録申込書を郵送

登録申込書に記入後、訓練センターへ郵送してください。登録申込書郵送後は仮登録となります。登録申込書を郵送いただいても、必ずしもパピーを委託できるとは限りません。予めご了承ください。

※登録者識別のため、ご家族全員の写真を1枚お願いしています。

※PCメールを受信できるメールアドレスの登録にご協力お願いします。

郵送費削減のため、PCからのメールを受信できる連絡先の登録にご理解ご協力をお願い申し上げます。なお、PCからのメールを受信できる連絡先をお持ちでない場合は必ず「なし」とご記入ください。この場合、ご案内等は郵送でお送りいたします。

2. 説明会と面談

訓練センターにて開催される説明会(不定期開催)に参加いただき、さらに細かなパピーウォーキングについての説明と面談を行います(説明会にはできるだけご家族でご参加ください)。希望者が多数いる場合は、説明会の案内までにお時間をいただく場合があります。

※訓練センターによって、仮登録の流れは異なる場合があります。詳細は申込書登録後の各訓練センターからのご連絡(案内)をお待ちください。

3. パピー委託待機者として登録

説明会・面談等を受けた上で正式に登録を希望される方、かつ協会としてもパピーの委託が可能と判断した方は、パピー委託待機者として登録させていただきます。

委託日(パピーをお預けする日)までの期間は、パピーの出産状況やパピーウォーカーの待機状況などによって異なります。委託待機者としての登録後すぐにパピーをお預けできるとは限りませんのでご了承ください。

4. 委託打診のご連絡

委託日の約1ヵ月前までにはパピー委託打診のご連絡をいたします。

※ボランティア活動開始時にボランティア登録費として1家族につき1,000円を申し受けております(ボランティア保険への加入、IDカード発行、通信料として)。

5. 委託前の準備

委託日までに、訓練センターにて、パピーを迎えるための準備や必要書類、約10か月間のパピーウォーキングについての説明等を行います。その際、ケージ等パピーとの生活に必要な犬具の一部も貸し出します。

※協会のイベント状況等により委託前説明会が開催できない場合がございます。その場合は別途ご案内いたします。

6. 委託式

委託当日は、訓練センターにて委託式を行い、パピーをお預けします。必要書類作成の他、パピーとの接し方や遊び方・排泄の教え方等をレクチャーいたします。

※ウィークエンドパピーウォーカーも同様の流れを予定しています。

☆ 以下の質問にお答え下さい

あてはまる回答の□に「 ✓ 」印を付けてください

●パピーウォーキングに関する当協会の趣旨にご賛同いただけますか？

 Yes No

●ご家族の方について

1. 「パピーウォーカーをやろう」と提案された方はどなたですか？ ※家族構成表の記号

 a b c d e f g

→希望された理由を教えてください。

()

2. 日中、家で主にパピーの世話をする人はどなたですか？ ※家族構成表の記号

 a b c d e f g

3. 現在ペットを飼育していますか？

 Yes (種類

) 飼育年数(

 No

※ 複数頭飼育されている場合は最終ページの備考欄に性別・種類などの記載をお願いします。

4. 犬を飼育した経験がありますか？

 Yes No

→ Yes の場合： いつ頃 () 飼育年数 ()

どなたが () ※家族構成表の記号

犬種 ()

5. 1年以内にペットを亡くした経験のある方はお答え下さい。

→ペットの種類 () 時期 ()

死因 ()

※伝染性の病気である場合を考えてお聞きしています。

6. 1年以内に家族の方のスケジュール変更（転勤・転職・結婚等）や引っ越し、新しく家族が加わる（出産・ペットを飼う等）などの予定はありますか？

 Yes () No

7. ご家族の中にアレルギーを持った方はいらっしゃいますか？

 Yes (_____ のアレルギー) No

●飼育環境について

1. パピーを室内で飼育することができますか？ Yes No
2. パピーの委託を受けた場合、指定された日に訓練センターで行われる行事に参加できますか？
 Yes No
3. 自家用車をお持ちでしょうか？ Yes No
 当センターでの行事や医療のために犬を送迎する場合に
 自家用車を使用できる（運転できる方： ※家族構成表の記号
 できない その他（ ）
4. 平日の車移動は可能ですか？
 Yes No その他（ ）
 ★当センターまでの平均所要時間（ 時間 分）
5. お住まいは？
 一戸建て
 集合住宅（マンション等） →大型犬の飼育は認められていますか？ Yes No
6. お住まい周辺の状況は？
 住宅地区 商業地区 工業地区 郊外 田園地区
 その他（ ）
7. 家を留守にする（パピーのお世話をできる人がいない）時間はどれくらいありますか？
 ・ 1日（ ）時間・週（ ）回
 ・ 留守にする理由 仕事 パート 買い物 送迎 その他（下の行に記入）
 （ ）
 ★パピーを委託した場合、（少なくとも委託後数か月は）留守番時間をなくす調整が
 できる できない
 ★日中、主にパピーの世話をする方で在宅勤務等をされている方はいらっしゃいますか？
 Yes どなたが（ ）※家族構成表の記号 1日（ ）時間×週（ ）回
 No
8. 当センターとしましてはパピーウォーカーを継続して頂きたいと考えておりますが、どの程度の期間をお考えでしょうか？
 可能な限り 数回 1年（1回）だけ
9. パピーウォーカーをお願いした場合、いつから預かっていただけますか？
 いつからでも _____年_____月より その他（ ）

10. お手数ですがご自宅の敷地、建物の配置、間取りを簡単に下の枠内にご記入ください。
※パピーの生活スペースとしてお考えのエリアが分かるように記入をお願いします。

11. 登録者識別のため、同居されているご家族全員分の写真を添付してください。

- ・写真裏面にお名前・電話番号を記入
- ・同居されているご家族全員分の写真を添付
- ・最近（1年以内）の写真を添付

